

大興 R&T への出資比率引き上げ完了について

住友理工株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、持分法適用会社の株式会社大興 R&T（略称：DRT、韓国・慶尚南道金海市）に対する出資比率の引き上げについて当社と DRT の主要株主との間で協議していた件で、今般、当社の出資比率を 20% から 30% に引き上げることで合意し、株式売買契約の締結およびこれに関連する必要な手続きを完了いたしました。

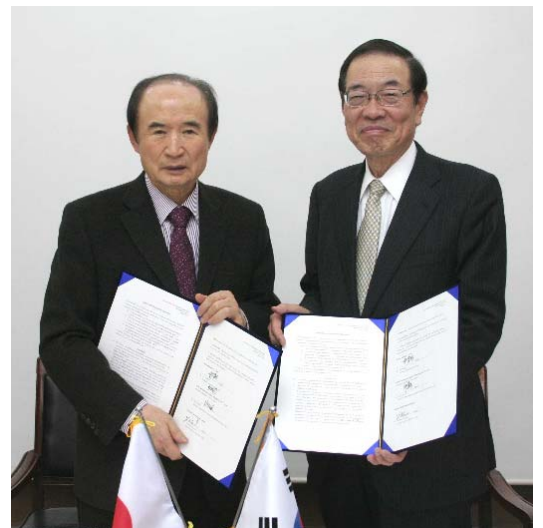
DRT は、当社が 2000 年末より技術供与をしてきた韓国の自動車用防振ゴム製造・販売会社である大興工業に資本参加する形で 2002 年に設立しました。当社グループで唯一の韓国における拠点で、主に現地自動車メーカーに製品を供給しています。

当社は、DRT への出資比率を 20% から 30% に高めたことで、今後、さらに両社の関係を強化し、また当社の全世界に展開するグローバルネットワークを活用することで、韓国自動車メーカーのグローバル展開における自動車用防振ゴム事業を DRT と協働で拡大していきます。

当社グループは、中期経営計画「住友理工グループ 2015年 VISION」で、日系自動車メーカーへの的確な製品供給に加えて、海外自動車メーカーへの拡販を強化する方針を掲げています。今後も自動車用防振ゴム世界シェアNo.1を磐石なものとするべく、グローバルでの競争力を高め、事業展開をより充実してまいります。

<DRT の概要> （出資比率変更後）

名称：株式会社大興 R&T
所在地：韓国 慶尚南道 金海市 進禮面晴川里607
事業内容：自動車用防振ゴムの製造・販売
設立：2002年1月
資本金：64億ウォン（7億4百万円※）
代表者：Ryu Jin Soo 会長
出資比率：Ryu 会長 他 70%、住友理工株式会社 30%
売上高：2,488億77百万ウォン
（約274億円※、2013年）
従業員数：627名（2014年12月末現在）
（※）1 ウォン=0.11 円で換算（2015年1月9日現在）



調印式後の西村社長（右）と Ryu・DRT 会長

以上